

### 「びゅうお」のライトアップで夜の港はどう変わる

志政会

**問** 沼津港大型展望水門「びゅうお」の屋外照明LED化を活用した夜間のにぎわいづくりに向けた取組は。

**答** 市長／「びゅうお」は、令和六年度に実施した屋外照明のLED化により、多彩なライトアップ演出が可能となり、令和七年一月に開催した点灯式には多くの方が来場し、SNSにおける多数の投稿やテレビの情報番組で放映されるなど、大きな注目を集めている。このような中、沼津港のさらなるにぎわいづくりに向けて、各種イベント時における季節に応じた特別夜間ライトアップを

実施し、多くの人を呼び込むことで周辺店舗の営業時間延長やイベントの開催を促進し、魅力ある新たなナイトスポットとなるよう取り組んでいく。

**問** 政策企画課行政イノベーションの設置目的と具体的な取組は。

**答** 市長／本係は、市民の利便性向上と効率的な行政運営を目的に新設するもので、庁内の執務環境の改善やデジタル技術の導入による業務効率化を進め、市民目線に立った質の高い行政サービス提供の実現に向け、取り組んでいく。

大場 豪文



### ラブライブ！サンシャイン!! 及び Aqours との今後の関わりは

志政会

**問** 本年でプロジェクト十周年を迎えるラブライブ！サンシャイン!!が本市に与えた影響と今後の展開に向けた考えは。

**答** 市長／テレビアニメ放映以来、全国各地や海外から作品を愛する数多くのラブライバーが、いわゆる聖地巡礼として本市を訪れ、市民との様々な交流により沼津のファンとなり、再訪や移住につながっている。また、事業者においても、沼津デジタルまちあるきマップ「ぬまっぴゅ」をはじめ、地域を舞台とした電柱撮影ゲーム「ピクトレ」とのコラボレ

ーションが展開されるなど、作品が地域に浸透することで、にぎわいの好循環が確立されている。Aqoursには平成二十九年度から燦々ぬまっぴゅ大使として、沼津の魅力をPRしていただくことで、市の知名度向上と地域活性化に尽力いただいている。今や、ラブライブ！サンシャイン!!は本市のまちづくりに欠くことのできない重要なコンテンツの一つとなっており、新年度も引き続き、Aqoursを活用したPR活動や様々なコラボレーション事業を積極的に展開していく。

小澤 隆



### 部活動地域展開の課題と持続可能な未来への取組は

沼津志帥会

**問** 部活動の地域展開における課題と今後の取組は。

**答** 教育長／部活動の地域展開は、生徒が安心して活動できる環境整備が課題であるが、地域のスポーツ・文化クラブなど多様な主体との連携強化により、取り組んでいく。具体的な課題である費用負担と移動手段については、実証事業を通じて月額千円程度の会費設定や自転車での移動を試行しており、アンケートによる意見集約を行っている。今後も実証事業を継続し、全ての生徒が参加しやすい費用設定や安全な移動手段

の在り方を検討するほか、新たな活動・種目の導入や複数種目の選択制など、時代に即した柔軟な活動形態を推進し、生徒一人一人の興味や適性に応じた学びの場を提供する。

**問** 一か月児及び五歳児健診の導入目的と関係機関との連携の取組は。

**答** 市長／一か月児健診では身体発育や栄養状態等の確認、五歳児健診では発達障害の早期発見を目的としている。また、関係機関との連携により、虐待予防や発達に課題を持つ幼児への支援を行い、フォローアップ体制の構築に努めていく。

浅田 美重子



### 香貫山の魅力向上に向けた整備方針は

沼津志帥会

**問** 香貫山の現状認識と整備方針は。

**答** 市長／香貫山は中心市街地に隣接し、手軽に自然と触れ合える山として市民に親しまれ、水源涵養や環境教育の場など多面的な機能を有している。しかしながら、ハイキングコースの階段等の劣化や樹木の繁茂が眺望の妨げとなるなど、整備が必要な状況にある。このため令和七年度は、森林環境譲与税を活用し、引き続き環境保全林の草刈りや桜のてんぐ巣病被害木の駆除を行うほか、ハイキングコースの手すりや階段等の修繕、危険木の撤去等を実施して

いく。さらに、専門家の意見を踏まえた香貫山里山環境整備計画を策定し、計画的な整備を通じて、安全・安心な利活用と魅力向上に取り組んでいく。

**問** Sea級グルメを活用した産業活性化の今後の取組は。

**答** 市長／沼津港振興会のSea級グルメ部会が開発した「沼津あじフライたるたるサンド」の市内店舗への展開に向け、認定制度を設けるとともに、青森大会での上位入賞を目指し、沼津が美食の都市として、広く認知されるよう取り組んでいく。

尾藤 正弘

